

# 第7回 ICF地域連携パス事例検討会 末期がん患者の思いを叶える退院支援

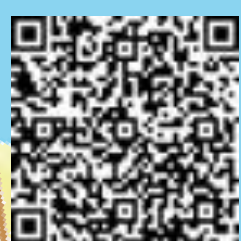
今回は、胃がん治療のため受けてきた化学療法を終了し、貧血や通過障害をかかえながら自宅で療養を希望されたAさんの事例検討を行います。

認知症も進み自宅での介護や看取りに不安を感じていたご家族でしたが、Aさんには、「出来るだけ家族と一緒に自宅で過ごしたい」「美味しいものを食べたい」「御朱印を集めに行きたい」という思いがあることを入院3日目のカンファレンスで確認しました。家族の不安を受け止めつつ、Aさんの思いを出発点として、症状緩和の治療や、退院に向けて調整を行いました。

残された時間をどのように過ごすのか、その為にどのように支援、連携すればよいか、ICF（国際生活機能分類）を活用して地域の皆さまと一緒に考えたいと思います。

## 日時 2023年8月10日（木） 17～18時

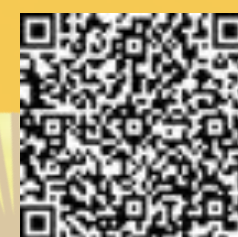
参加申込み



当日ZOOM参加

ミーティングID: 868 6632 5747  
パスコード: 391410  
16:30から入室できます

終了アンケート



### ① ICF地域連携パスの説明

京都民医連中央病院 師長 藤田 紫保

### ② 事例患者さまの紹介と入院中のICF評価とケアの実際

京都民医連中央病院 4B病棟 主任 穂積 亜紀

### ③ 事例患者さまの退院後のご様子やICF評価

居宅支援太秦安井 佐藤 典子 様  
太子道診療所 在宅医療課 様  
訪問看護ステーション太秦安井 様

### ④ 質疑応答

主催 ◆ 京都民医連中央病院地域連携パスPJチーム

問合せ窓口 甲田由美子（管理企画室）

寺内 桃子（師長室）

☎075-861-2220